

## 無料ウェビナーのご案内

【タイトル】『単球活性化試験（MAT 法）～IVIG 製剤試験の問題点から得られた知見』

（“Monocyte Activation Test – Insights from Testing IVIG Formulations”）

【日時】2024年11月5日(火) 午後5時開始 約30分間

【演者】Dr. Marijke Molenaar-de Backer (Sanquin.org)

【進行】Katrin Pauls (Lonza K.K.)

【内容】本ウェビナーでは、単球活性化試験（MAT）を使用して医薬品の安全性を確保するための実例研究をご紹介します。免疫グロブリン静注製剤（IVIG）は、様々な免疫不全や自己免疫疾患の治療に役立つ献血由来の血漿から製造されています。当社の専門家が、異なるメーカーのIVIG製剤間のばらつきについて説明し、MATによるIVIG検査の戦略に関する貴重な洞察を提供します。MATを使用して複雑なマトリックスを効果的にナビゲートするための実践的な戦略とツールを習得し、包括的な検査と信頼性の高い結果を確保することができます。



Presenter:  
Dr. Marijke Molenaar-de Backer  
Senior Scientist MAT Services  
Sanquin



Moderator: Katrin Pauls  
Market Development & Scientific Affairs Manager  
Lonza Cell Discovery

参加ご希望の方は下記リンクよりご登録ください。

[Monocyte Activation Test – Insights from Testing IVIG Formulations \(lonza.com\)](https://lonza.com/monocyte-activation-test)

ご参加できない場合でも、今すぐご登録いただくと、オンデマンド視聴が可能になり次第、Eメールにてお知らせいたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

お問い合わせ

ロンザ株式会社 バイオサイエンス事業部

TEL : 03-6264-0660 E-mail: :lbstesting.jp@lonza.com